

令和5年7月19日

保護者様

芦屋市立朝日ヶ丘小学校
校長 高橋 孝子

通知票「あゆみ」の見方について

通知票「あゆみ」を保護者の皆様にお届けします。各ご家庭で、今学期のお子様の学びの様子をご覧ください。各項目の概要について、下記のとおり説明いたします。

記

1 学習の状況

- 児童の良い点・見直して欲しい点・可能性・進歩の状況等をみています。
- 各教科とも、自ら学ぶ意欲や思考力・判断力・表現力等の資質や能力の育成を重視し、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点で評価します。
- 習得状況を指導目標に照らして、どれだけ達成できたかという絶対評価で、十分に満足できるものを「たいへんよい」、おおむね満足できるものを「よい」、努力が必要なものを「もうすこし」としています。ただし、1年生の1学期のみ「よい」「もうすこし」の2段階評価になります。
- 評価は、日常の状況(発表内容・学習態度・宿題等の提出物・ノートのまとめ方・振り返りの内容)やテストに基づいて行います。

2 特別の教科 道徳

「特別の教科 道徳」の時間での児童の学習状況や成長の様子を文章で記します。(※年間1回、年度末に)

3 外国語活動(3・4年生)

「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点で、顕著な現れについて文章で記します。

4 みんなの学習(総合的な学習の時間 3年生以上)

「総合的な学習の時間」での学習内容や学習の様子を文章で記します。

5 行動の状況

生活や学習での行動状況において、個人の良さや特性を積極的に伸ばす観点から、本人が努力した行動について「○」をつけます。ただし、学校生活の中で判断していますので、「○」がついていなくても優れているものがあることをご理解ください。

6 特別活動の記録

学校行事・学級活動、クラブ活動(4年生以上)、委員会活動(5・6年生)を記載します。

7 出欠の記録

「授業日数」「忌引・出席停止」「欠席日数」について記載します。(※忌引・出席停止は欠席日数に数えません)

8 所見

児童の個性を生かすよう、個人の優れているところ、良い点や可能性、努力や進歩の状況を総合的に文章表記します。また、頑張ってほしい課題等にも触れる場合もあります。(※年間1回、年度末に)

9 その他

1・2学期の「あゆみ」は、押印の上、新学期の始業式にお子様を持たせてください。

以上